

令和7(2025)年度

編入学・転入学

経済学専攻

## 小論文問題

(制限時間：1時間)

つぎの設問から一つ選択して、1,000字以内で解答せよ。

1. 現代社会において、インターネットやビッグデータ、人工知能(AI)などの情報技術の進展がどのように企業の競争力や労働市場に変革をもたらしているかについて考察しなさい。その際に、①競争力向上、②グローバル化、の2つのキーワードを含めること。
  
2. エネルギー資源は経済活動の基盤であり、その需要と供給は世界的な関心を集めている。以下の3点について触れながら論じなさい。
  - (1)エネルギー価格の変動が個人や企業に与える影響について
  - (2)(1)を受けた日本政府のエネルギー戦略について
  - (3)再生可能エネルギーの課題について
  
3. 北海道の農業は広大な土地と、本州とは異なる気候条件を生かした生産活動が特徴である。近年、気候変動や国際的な経済情勢の変化などが農業経営に影響を与えている。以下の2点について、具体例をあげながら論じなさい。
  - (1)北海道の農業が抱える課題について
  - (2)その課題解決に向けた農家・企業・政府などの取り組みについて

2025(令和7)年度  
札幌大学転入学・編入学試験(2月)  
経済学専攻

【小論文テーマ】

つぎの設問から一つ選択して, 1,000 字以内で解答せよ。

1. 現代社会において、インターネットやビッグデータ、人工知能(AI)などの情報技術の進展がどのように企業の競争力や労働市場に変革をもたらしているかについて考察しなさい。その際に、①競争力向上、②グローバル化、の2つのキーワードを含めること。
2. エネルギー資源は経済活動の基盤であり、その需要と供給は世界的な関心を集めている。以下の3点について触れながら論じなさい。
  - (1)エネルギー価格の変動が個人や企業に与える影響について
  - (2)(1)を受けた日本政府のエネルギー戦略について
  - (3) 再生可能エネルギーの課題について

【出題意図】

1. では近年の情報技術の進展が、経済の生産性向上、特に企業サイドにどのように寄与しているかに着目して論述できるかを問うた。
2. では近年のエネルギー価格の高騰が経済に与える影響について、経済学における主要プレイヤーである個人・企業・政府それぞれの側面に着目して論述できるかを問うた。

【回答例】

1.  
データ活用による意思決定の迅速化、AI による在庫管理などの生産性向上が、企業の生産性向上に寄与していること。また、インターネット地理的制約の撤廃が、国境を越えたビジネス展開を可能にしていること。それらが人材の流動化を生じさせていることなどに言及する。負の側面として、労働市場での格差拡大などを指摘してもよい。

2.  
日本を含む世界で、エネルギー価格の高騰が企業の生産活動や個人の消費活動に影響を与えていることを指摘する。日本のようにエネルギー資源を外国に依存している国と、自

給できている国の違いに言及してもよい。また、発電手法の転換やハイブリッド・電気自動車の開発や普及を促進させるための日本政府のインセンティブ政策について説明する。化石燃料と比較した再生可能エネルギーの優位性と限界も指摘する。